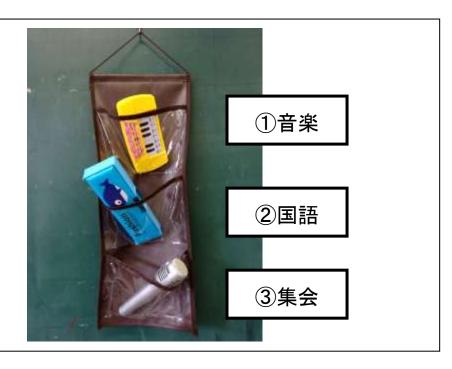
## <教材・教具の写真>



## 教材名 実物スケジュール ・活動内容に関連するものを見て、一日の活動が分かる。 ・活動とものを結び付け、同じ場所でも何の活動をするかを 学習内容 理解する。 例) 筆箱…国語の学習 ピアノのおもちゃ…音楽の学習 ボール型おもちゃ…体育の学習 マイクのおもちゃ…集会 ・透明ポケットに一日の活動に関連するものを入れて提示しておく。 ・活動時間になったら、子ども自身がポケットから取り出し、活動場所 に持っていくようにする。 活用方法 ※写真カードや絵カードの意味理解が難しいこどもに有効である。 ※写真カードや絵カードと実物のマッチングができるようになったら、 写真や絵を用いたスケジュールに移行することもある。